

# アジア特許情報研究会の概要

1. アジア、新興国の特許情報に限定して研究(**新規性・進歩性ある研究**)  
活動内容は、外部発表(学会、論文等)することを原則・・・外部とも**情報共有**。  
**プレゼンすることもスキルの1つ**として未経験者優先で発表。
2. 活動は毎年1月から12月  
遠隔地のメンバーも考慮してワーキング内容は主としてメールでやりとり  
(適宜(およそ4か月に一度)オフラインミーティング)
3. 会費無料
4. メンバーは知財経験1～10年の方がほとんど。(2018年度は18社20名)
5. 必要に応じ、商用ツールも各ベンダーさんをお願いして  
無料IDを発行していただき検討しています。(協力13社)
6. 外部組織との情報交換  
韓国代理人事務所 2社、中国代理人事務所 3社、台湾代理人事務所 1社  
インドネシア・タイ・ベトナム代理人事務所 各1社  
中国知識産権出版社(IPPH(中国特許庁傘下の機関))  
JETROバンコク・JETROニューデリー・中国IPG  
JPO特許情報室とアジア・新興国情報で意見交換

## 研究会の具体的活動

<http://www.geocities.jp/patentsearch2006/asia-research.html>

mail : [patentsearch2006@yahoo.co.jp](mailto:patentsearch2006@yahoo.co.jp)(事務局)

## 2018年度研究チームの紹介

2018年1月から2018年度の研究(ワーキング)がスタートしました。

2018年度も以下の3グループで活動を開始しました。

1. 東アジアチーム  
中国、台湾、韓国の知財情報
2. 新興国チーム  
ASEAN等、新興国の知財情報
3. 知財情報解析チーム  
機械学習による効率的な特許調査法など。

### 研究員募集

やってみたい研究テーマはたくさんあるのにそれを検証する研究メンバーが不足しています。

皆さんの周りでアジア・新興国の知財情報、知財情報解析に関心ある方をご紹介ください。

# 2018年度の研究テーマ

## 1. 東アジア

- 1) 中国特許CPC
- 2) 中国、韓国のパクト出願の実態
- 3) 中国特許情報の誤訳問題
- 4) 台湾特許調査ツールの検討

## 2. 新興国

- 1) ASEAN6か国知財庁データベースJETRO報告書(2018/2E報告予定)
- 2) 無償データベースPATENTSCOPE, ASEAN PATENTSCOPE, DOCDB, FOPISERの実力検証
- 3) WIPO IPCCAT検証
- 4) ASEAN各国の意匠、商標データベースの活用

## 3. 知財情報解析

- 1) 機械学習を用いた特許情報の高精度解析
- 2) Deep Learningによる特許調査の効率化検討
- 3) Visual Mining Studio1による特許明細書記載のパラメーター解析
- 4) Pythonによる日英中技術用語収集ツールの作成
- 5) python free toolによる類似特許検索
- 6) Rを使った特許の分析手法
- 7) SVMによる特許情報の識別・分類検討
- 8) テキストマイニングプロセスにおけるクレンジング
- 9) 中国での特許分析動向の把握
- 10) 中文特許分析ツールの実用性視点の評価
- 11) 中国のAI特許分析

## 4. その他

- 1) 化合物の特許検索(構造検索)に関する機能評価

# これまでの研究成果報告

## 2017年(INFOPRO2017・情報プロフェッショナルシンポジウム)発表演題

### 口頭発表

- ①機械学習を用いた効率的な特許調査  
ニューラルネットワークの特許調査への応用
- ②ニューラル翻訳を用いた中国特許機械翻訳精度の検証  
中国特許の日本語及び英語への機械翻訳精度の検証
- ③車載認識装置における自転車認識技術の動向  
トピック分析による認識技術の分類
- ④PCT国際調査報告の統計解析の検討  
日本・中国・韓国のPCT国際調査報告の比較

※2008年本会設立以降、毎年INFOPROで数題を発表

<http://www.geocities.jp/patentsearch2006/prezen.html>

2017年以前の発表予稿、全文とも研究会の上記ページですべて公開しています。

※JETROバンコクからの依頼事業「ASEAN6か国知財庁特許データベース調査報告」

<http://www.geocities.jp/patentsearch2006/asia-research.html>